

第六十三回

不動産融資及損失補償法案特別委員會議事速記録第一號

貴族院

付託議案

不動産融資及損失補償法案

昭和七年法律第六號中改正法律案

委員氏名

委員長 伯爵二荒 芳徳君

副委員長 男爵深尾隆太郎君

侯爵細川 護立君

子爵青木 信光君

子爵大河内輝耕君

佐藤 三吉君

男爵四條 隆英君

三井清一郎君

塙本 清治君

男爵小畠太郎君

加藤政之助君

木村清四郎君

中村圓一郎君

根本祐太郎君

小林嘉平治君

昭和七年九月二日(金曜日)午後一時二十
五分開會○副委員長(男爵深尾隆太郎君) ソレデハ
是カラ開會イタシマス

○子爵大河内輝耕君 政府委員カラ別ニ御

説明ガナケレバ私ハ質問イタシタイト思ヒ
マス、如何デセウ

○政府委員(堀切善兵衛君) 本議場デ一應

御説明申上ゲマシタカラ格別ゴザイマセヌ
○子爵大河内輝耕君 ソレデハ御尋ネ致シマス、一通り御質問サシテ戴イテ、ソレカ
ラ又細カイコトハ皆様カラ願フヤウニ致シマス、第一ノ此不動産融通損失補償法ニ付
キマシテ多クノ金ヲ政府カラ融通サレルト云フコトニナッテ居リマスガ、此資金ハ何處
カラ出マスノデスカ○政府委員(堀切善兵衛君) 銀行局長ガ私
ヨリ精シイデスカラ銀行局長カラ答辯シテ

戴キマス

○政府委員(堀切善兵衛君) 銀行局長ガ私
ヨリ精シイデスカラ銀行局長カラ答辯シテ

戴キマス

○政府委員(大久保債次君) 此不動産融資

ノ金ハ預金部カラ出シマスコトニナッテ居
リマス、第一條ニ大藏大臣ノ定ムル所ニ依
リ、其預金部カラノ豫定ニナッテ居リマスタク、斯ウ云フ計畫ニナッテ居リマス
木村清四郎君

中村圓一郎君

根本祐太郎君

○子爵大河内輝耕君 今ノ預金部ノ狀態

デハ五億出スト云フコトハナカヽ困難ノ
ヤウニ思ヒマスガ、預金部ニソレダケノ餘
裕ガアリマスノデスガ、ドウ云フ風ニシテ此餘裕が出來テ居リマスカ、ソレヲ伺ヒタ
バ、預金部ニ於テハ相當此方面ニ向ケマス、
カラ考ヘルト安全ニモヤツテ戴カナケレバ只今ノ御尋モ五億圓ヲ預金部ノ状態デ今直
ニ出セナイデナイカト云フ御意見デゴザイ
マスガ、只今一時ニ五億圓ヲ出スト云フ積
年ヲ通ジテ五億圓ダケ出ス、斯ウ云フ積リ
デアリマス、仰セノヤウニ只今ハ直ニ五億
圓ト云フ餘裕ハゴザイマセヌ、過般預金部運用委員會デ差當リ本年度ニ一億圓ト云フ
決定ダケヲ見テ居リマス、尙ホ本年度ニ於
テモ實際ニ必要ガアリマシタラ餘日モアル
コトデアリマスカラ考慮スル積リデアリマ
ス、段々ニ三箇年間ノ間ニ五億圓ヲ割當テタイ、斯ウ云フ計畫ニナッテ居リマス
○子爵大河内輝耕君 無イ金ヲ融通スルノ
テ其爲ニ此融通ノ仕方ガ遅レルヤウナコト
ニナリマスト困ルガ、其點ハ如何デアリマ
スカシマスヤウニ、勸業銀行等ニ於キマシテハ、
ソレヽ實行手段ニ付テハヨリ適切ナ方法
ヲ定メマシタリ、或ハソレヲ鑑定スル人間
ヲ増シマストカ、ソレヽ處置ヲ執リマシテ、出來ルダケ早ク本資金ノ目的ヲ達ス
ルヤウナ工合ニ致シタイト思テ居リマス○子爵大河内輝耕君 此資金ハ今ノヤウニ
圓滿ニ行クコトハ無論必要デスガ、又一方

億圓ハ必ズ出來ル積リデ居リマス

○子爵大河内輝耕君 今御尋ネシタ、チヨッ
ト自分ニモ氣ガ附イテ來タノデアリマスガ、
此融通ノ資金ハ兎角其融通ノ仕方ガ遅レル
ト云フ非難ガアル、又一方カラ考ヘルト是
ガ危険ナ融通ヲサレテモ誠ニ困ル、其點ハ
何デスカ、政府ニ於テハ別ニ危険モナク、
又圓滿ニ遲滯ナク融通ガ出來ルトスウ云フ
御見込デゴザイマスカ

ナラヌ、ソレデ此今度ノ法案ニモ幾ラカ抵當權ノ見方モ變ヘテ居ルヤウニ見エル、又評價價格一杯ニ貸シテモ宜イト云フヤウナコトガアリマスガ、其爲ニ危險ナコトガ生ズルトイケマセヌガ、此點ハ無論御注意アルダラウト思ヒマスガ、一應此點ヲ伺ッテ置キタインデアリマス

○政府委員(大久保慎次君) 不動産ノ鑑定

價格ヲ現在ノ三分ノ二以内トアリマスノヲ、此法律ニ依リマシテ鑑定價格迄ハ行ケマスト云フノハ、今子爵ノ仰シヤッタ通りニナツテ居リマス、デソレガ爲ニ危險ヲ生ズル處レハナイカト云フ仰セデゴザイマス見込マザルヲ得ナイカト考ヘテ居リマス、ソレ等ノ點ヲ緩和イタシマシテ、此法律ノ中ニ御願ヒ致シテアリマス通りニ一億圓迄ハ國家ガ之ヲ補償スル、ソレニ依リマシテ相當敏活ニ其時宜ニ適スル貸出方ヲヤラセタイ、斯ウ云フ立前ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 此處ニアリマス鑑定シ

價格ト云ヒマスノハ今迄ノ鑑定價格ヲ云ヒマスノデスカ、ソレトモ今度スカリ鑑定シ直スト云フコトニナリマスカ、ソコハドウ云フコトニナリマスカ

○政府委員(大久保慎次君) 勸業銀行等ノ不動産銀行ハ鑑定ニ付テハ相當ノ經驗ヲ有ツテ居リマス、大體ニ於テ鑑定ノ規則ト云

此鑑定ノ方法ニ付テハ多少堅過ギルト云フ非難モアリマスケレドモ、大體ニ於テ我ハ此標準ヲ取りマシテ、其標準ノ鑑定價格ノ一杯マデヤル、斯ウ云フヤウナ仕組ミニシマシタ

○子爵大河内輝耕君 其點ハ後デモウ少シ伺ヒタインデスガ、ソレハ後ニ留保シマシテ、此金ハ幾ラデ貸ス積リデ、利廻リハドノヤウニナツテ居リマスカ、又何分何厘ナラガ、時局ニ鑑ミマシテ相當程度ニ金融ノ疏通ヲ圖ル爲ニヤリマスニハ、多少ノ危險ハ

カ、ソレヲ伺ヒマス

○政府委員(大久保慎次君) 先程申上ゲマ

シタ通り、此金ハ預金部カラ出マスノデアリマス、其預金部カラ融資銀行ニ貸シマス利息ハ五分六厘ト云フ程度ノモノデアリマス、ソレカラ融資銀行カラ銀行ニ貸シマス相当敏活ニ其時宜ニ適スル貸出方ヲヤラセタイ、斯ウ云フ立前ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君

此處ニアリマス鑑定シ

テ此金ハ先程御尋ネニ依リマシテ御答ヘ致

シマシタ通り、預金部ノ方ハ場合ニ依リマ

シテハ金繰リ致シマス爲ニ、公債等ヲ處

分シナケレバナラヌ必要ニ迫リマス、サウ言フ方面ニ向ケベカリシ金ヲニ割リ當テ

ル、少カラヌ金デアリマスカラ、預金部ノ

方デハ相當サウ云フ風ナ積リニ考ヘテ居リ

マス、今日ノ預金部ノ國債證券ノ平均利廻ガ

五分六厘ニ相當イタシテ居リマス、ソレデ

預金部ハ得モシナイ代リニ損サセテモイケ

ナイ、今日ノ預金部ガ國債證券ニ廻シテ居

リマス平均利廻ト云フノヲ押ヘマシテ、之ヲ以テ融資銀行ニ廻ス、斯ウ云フ計算ニナツ

テ居リマス、ソレカラ融資銀行ガ取リマス

六厘ノ鞘ハ、是ハ長イ間預金部カラモウ各種名目ニ於テ勸業銀行等ニ低利資金ヲ融通

シテ居リマス、ソレデソレノノ借リ手ニ

廻リマス利率ハ勸業銀行等デハナカノ六厘デハ足リナイト云フ說モアリマスケレド

モ、大體資金ノ目的カラ云ヒマシテ、是亦

今日持ツテ居リマス國債證券等ノ利廻ヲ一

時ニ減ズルト云フコトハ其ノ方面カラ見テ

モ如何ト思ヒマスノデ、將來ノ又時機ニナ

リマシタラバ、又考ヘル時機モアルカ知レ

マセヌガ、只今ノ所デハ、兎ニ角預金部ノ

計畫ノ上カラ國債ニ向ケベカリシ額ヲ標準

ニシテ居リマスカラ、ドウシテモ其利率ハ

五分六厘ト云フノデ行カナケレバナリマセ

ヌ、經由機關ノ鞘モ、只今申シマス通り、

一般低利資金ニモ此標準デ行シテ居リマス

カラ、只今ノ所デハ此程度ヲ以テ妥當ト考

ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 斯ウ云フ非常ノ際ダ

居リマス、ソレヲ矢張リ從前ノ慣行ヲ此場

合ニ用ヒマシテ、雙方合セマシテ六分二厘

ト云フコトデ銀行ノ方ニ廻リマス次第デア

リマス

○子爵大河内輝耕君 此資金ハ三年間ニ五

億融通スルト云フコトニナリマスガ、其三

年間ニ五億融通サレルト云フコトニサレタ
其根據ハ何處ニアリマスカ

○政府委員(大久保慎次君) 本法ノ目的ハ
金融ヲ疏通スルト云フ風ナノガ題目デ、是
ガ爲ニ銀行……普通銀行及ビ貯蓄銀行ノ不
動産ノ固定シテ居リマスノヲ之ニ依ラテ開

○子爵大河内輝耕君 休憩前ニ續キマシテ
政府委員ノ御説明ヲ願ヒタイノデスガ、此
材料ニ付テ御答ヲ願ツタガ、此材料ニナイ
サウデアリマスカラ、無ケレバ宜シウゴザ
イマスカラ、其儘デ一ツ御説明ヲ願ヒマ
ス

ウ云フヤウナ意味ニ達觀イタシマシタ次第
デアリマス

ガ出マシタ場合ニハ、政府ノ方ニ於テハ相當考慮スル積リデアリマス、此點ハ衆議院ニ於テモ希望ノ一ツニナッテ居リマス、政府ト致シマシテハ出來ルダケ必要ガアレバ増加シタイト云フ考ヘデ居リマス

放スルト云フ方法ヲ用半テ居リマス、デ普

通銀行並ニ貯蓄銀行ノ不動産ノ固定シテ居リマスル額ハ今日其所有ニ依ル分ガ一億八千万圓バカリ、ソレカラ不動産ヲ抵當ニシテ居リマス、所謂債權ガ十四億餘リ合計

○子爵大河内輝耕君 チヨットト之ニ付
テ伺ヒタク、参考書ニアリマスノニ付テ言ツ

テ戴キタイ

○政府委員(大久保慎次君) 御手許ニ差上
ゲテアリマシタカト思ヒマスガ……
〔休憩シマセウカ〕ト述ブル者アリ
○副委員長(男爵深尾隆太郎君) ソレデハ

タシマス
本會ニ出席ノ方ガアリマスカラ一時休憩イ

午後一時四十一分休憩

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 午後二時十四分開會

ス 産融資及補償法案ノ委員會ヲ繼續イタシマ

ガ本業デゴザイマスカラ、斯ウ云フ風ナモノト必ズシモ同一ニスル必要ハナイ、無盡會社トカ、其他ノモノニ付テモ大體資金ノ性質カラ銀行ト同一ニ論ズル必要ハナイト

云フ意味デ、銀行ニ限リマシタ次第デゴザイマス

○子爵大河内輝耕君

サウ致シマスルト、

固定シテ居ルノハ普通銀行竝ニ貯蓄銀行ダケデ外ノハ固定ハナイ、斯ウ見テ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(大久保慎次君)

固定ト云フ點

カラ申シマスルト云フト、或ハサウ云フ方面ニモ多少アルカモ知レマセヌト思ヒマスガ、其程度ハ極ク少ナイモノト達觀的ニ見テ居リマス、全國信託會社ハ三十七ゴザ

イマス、主ナモノハ大キナ資本ノ方カラ出テ居リマスモノデゴザイマス、大シタ固定ト云フモノハナイト見テ居リマス、其上ニ信託會社等ハ大體不動産ニ放資スルト云フ立前ニナツテ居リマス、恰モ不動産銀行ガ自分自身ニ矢張リ不動産ヲ取扱テ居ルノト目的カラ見マスト同ジコトデゴザイマスカラ、普通銀行等ノ預金ヲ以テ固定サセテ困ヅテ居ルト云フノトハ立前ガ違フト云フ意味カラ見テ居リマス

○子爵大河内輝耕君

其點ハ能ク分リマシ

タ、大體伺ヒタイノデスガ、サウスルト普通銀行ト貯蓄銀行デ固定シテ居ルト御認メニナル分ハドノ位ニナリマスカ

○政府委員(大久保慎次君)

本法ノ目的ハ

大體ニ於キマシテ不動産資金化、所謂普通銀行ハ極ク當座トカ短イ定期トカ云フコト

デ預金ヲ扱テ居リマシテ、其資金ノ性質カ

ラ見マシテ、餘リ長期ノモノニ向ケテハ危険方多イト云フ立前ニナツテ居リマス、ソレデ不動産ノ方ニ餘リ進ミ過ギテ居ルノハイケナイ、斯ウ云フ點カラ見テ居リマスガ、

今大河内子爵ノ仰セノ固定ト云フ意味ニ付テハ、ドチラカト申シマスト不動産ハ性質ガ、其程度ハ極ク少ナイモノト達觀的ニ見テ居リマス、全國信託會社ハ三十七ゴザ

イマス、主ナモノハ大キナ資本ノ方カラ出テ居リマスモノデゴザイマス、大シタ固定ト云フモノハナイト見テ居リマス、其上ニ信託會社等ハ大體不動産ニ放資スルト云フ立前ニナツテ居リマス、恰モ不動産銀行ガ自分自身ニ矢張リ不動産ヲ取扱テ居ルノト目的カラ見マスト同ジコトデゴザイマスカラ、普通銀行等ノ預金ヲ以テ固定サセテ困ヅテ居ルト云フノトハ立前ガ違フト云フ意味カラ見テ居リマス

合セテドノ位ニナルカスウ云フ御伺ヒナンデスガ、如何ナモノデスカ

○政府委員(大久保慎次君)

銀行ノソレゾ

ウ云フ方面ニ付テノ調ベハ持ツテ居リマセヌ

○子爵大河内輝耕君

ソレハソコデ措イテ

置キマシテ、是ハ銀行ニ對シテ融通サレルト云フコトニナツテ居リマスルガ、特殊銀行ハ別ニ自分ハ融通シマスカ、特殊銀行自身ガ此爲ニドウスルト云フコトハナイノデス

上長期固定ニ流レ易イ、依テ其不動産ノ資金化ヲスル、斯ウ云フ立前ニナツテ居リマスノデ、先程モ申シマシタ不動産資金化ト云フ方面カラ之ヲ見テ居ル次第デゴザイマス、左様御承知ヲ願ヒマス

○政府委員(大久保慎次君)

本法ハ普通銀

行及貯蓄銀行ノ不動産ヲ成ルベク資金化スルト云フ立前ニナツテ居ル譯デ、特殊銀行ノ中デモ此融資銀行ニナツテ居リマス勸業銀行

、農工銀行、北海道拓殖銀行ハ、是ハ不動産ニ金ヲ貸スト云フコトヲ専門ニ致シテシタガ、私ノ伺ツテ居ルノハサウ云フ御調ベガアルカナイカ、ソレハ存ジマセヌガ此中ニハ、普通銀行ノ貸付ノ中ニハ取ルコトモドウスルコトモ出來ナイデ仕方ガナクナツテシマフノモアリマセウシ、或ハ不動產ノ値下リノ爲ニ、唯ダ債券ハ名アッテ實ナシ

○子爵大河内輝耕君

是ハ銀行ニ對シテ融

接ノ債務者ニ及シテ來ルヤウニナリマスガ、或ハ之ニ對シテハ債務者自身ガ請求スルヤウナ途ヲ開イタラ宜カラウト云フヤウ

○政府委員(大久保慎次君)

只今大河内子爵ノ御質問ハ衆議院デモ出マシテゴザイマス、此法律ノ立前ハ第一ニ銀行ヨリ請求アリタル場合ニ於テ云フコトデ銀行ヲ請求者ニ致シテ居リマス、其銀行ノ債務者ハ肩代リノ方法ニ依リマシテ、其銀行ニ相談ヲシマシテ、其銀行カラ賴ンデ來タ場合ニハ同ジク債務者ニ及ブコトハ出來マス、債權債務ノ關係ハ銀行ト債務者トノ間ニ出來テ居リマシテ、ソレヲ銀行カラヤッタラ宜イカ、或ハ債務者カラヤッタラ宜イカト云フ議論モ立チ得ルコトデゴザイマスケレドモ、本法ノ目標ガ金融ノ疏通ト云フコトヲ目標ニシテ居リマスカラシテ、銀行ノ方ニヤラセタラ宜カラウ、斯ウ云フ立前ニナツテ居リマス、其結果トシテ肩代リノ債務者ニ及ブコトモアル、大體ノ調ニ於テハソチラノ方ニ於テモ成ルベクヤラセル、斯ウ云フ立前ニナツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君

監督ト云フ立前ハ能ク分リマシタガ、個人ニ請求權ヲ與ヘルト

矢張リ弊害ガアルグラウト云フヤウナ御考

ナンデアラウト思ヒマスガ、其點ハドウ云

フ弊害ガアリマスカ

○政府委員(大久保貞次君) 大體銀行ノ地

方ニ於キマシテノ金融疏通ノ實情カラ見マ

シテ、個人タル債務者ニ餘リ斯ウ云フ權利

ト云フ風ナモノヲ與ヘルノハ如何ナモノカ

ト考ヘテ居リマス、ソレ等ノ意味カラ大體

手續ハ銀行ノ方カラヤラセルノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 大體分カリマシタ、

ソレヂヤ尙ホ次ノコトヲ御尋ネシマスガ、

是ガ一億圓ノ補償ニナッテ居リマスガ、損失

補償ガ一億圓ト見タノハドウ云フ基礎カラ

來タノデスカ

○政府委員(大久保貞次君) 融資銀行ガ此

法ニ依リマシテ融資ヲ致シマシテ、其受ケル

損害ガドノ位デアルデアラウカト云フ計算ニ

付キマシテハ、衆議院デモ色ミ御質問ガヨ

ザイマシタノデスガ、大體ニ於キマシテ今

日マデ勸業銀行等ノ不動産銀行ハ三十餘年

ノ間、此不動産ノ融通ヲヤッテ居リマス、其

方法等ニ付テモ幾多ノ経験ト色ミナ實際上

ノ不動産ニ對スル知識ヲ十分ニ持ツテ居リ

マス譯デアリマス、デ今後此融資ニ依リマ

シテ鑑定價格モ先程御質問ニ對シテ答ヘマ

シタ通リニ、鑑定價格一杯マデ貸セル、ソ

レ等ノ點カラシテ相當ノ損失ヲ見積ラナケ

レバナラヌト云フ風ナコトニ考ヘマシテ、

全體假リニ五億圓デアリマシタ場合ニ、五

億圓ノ金ガ全部引ッカカルト云フ風ナコトモ

決シテアルマイ、ソコハ大體達觀デゴザイ

タシマレドモ、色ミ今迄ノ経験等ヲ勘案イ

タシマシテ、大體四分ノ一位ガマア十分ト

見テ宜カラウ、其四分ノ一ニ對シテ鑑定價

格ヲ擴ガマシタ、先程ノ區分ヲ約三割ト見

マシテ、ソレ等ノモノヲ計算イタシマシタ

結果、元金ニ於テ損ヲスル分ト、尙ホ利息、

手數料等ニ於テモソレ相應ノ矢張リ危険性

ガアルモノト、斯ウ云フ風ナ工合ニ計算ヲ

立テマシテ、ソレ等ノ年數等ヲ勘案イタシ

マシテ出マシタ結果ガ大體一億近イ數字ニ

ナリマス、其計數カラ矢張リ親高ノ五億圓

ニ勘案イクシテ見マスト、二割程度ノ損失

デ納マルモノデアラウ、政府ノ方デハ斯ウ

云フ計算ヲ致シマシタ次第デゴザイ

ハ只今貴族院ノ方ニ上程サレテ居リマス、

追加豫算ノ中ニ出テ居リマス次第デゴザイ

マス、左様御承知ヲ願ヒマス

○子爵大河内輝耕君 斯ウ云フヤウナ制度

ハ朝鮮ノ方ニ對シテモ必要デアラウト思ヒ

マスガ、朝鮮ニ對シテハドウ云フ風ナ關係

ニナッテ居リマスカ

○政府委員(大久保貞次君) 御承知アラセ

ラルル通リニ、銀行ノ方ノ關係ハ、内地、

ガ銀行ノ所管大臣ニナッテ居リマス、朝鮮ハ
朝鮮總督ガ殖產銀行令若クハ普通ノ銀行令
ト云フヤウナモノヲ制令デ出シテ、朝鮮總
督ノ方デ監督シテ居ラレマス、依テ是等ノ
制度ニ付テハ同ジク矢張リ朝鮮ニモ實際
上ノ必要ガアルデアラウト云フコトカラ、
同ジ標準ヲ朝鮮總督ノ方デ制令デ御出シ
見テ宜カラウ、其四分ノ一ニ對シテ鑑定價
格ヲ擴ガマシタ、先程ノ區分ヲ約三割ト見
及ボシマス損失ダケニ付キマシテハ、是ハ
制令デ出來マセヌコトデスカラ、豫算外國
庫ノ負擔トナルベキ契約ト云フ風ナコトデ、
同ジ標準デ損失額ノ國庫ニ於テ負擔スル、
三百萬圓出スコトニナッテ居リマス、ソレ
ハ只今貴族院ノ方ニ上程サレテ居リマス、
追加豫算ノ中ニ出テ居リマス次第デゴザイ
マス、左様御承知ヲ願ヒマス

對シマスル割合ハ千五百万圓トナルト記

憶シテ居リマス、丁度其比率モ内地ノ銀行

等ニ較ベマシテ同ジヤウナ計算デ出テ居リ

マシテ、ソレハ同ジク朝鮮總督カラノ要求

ガアリ次第預金部ノ方デ融通セラレルコト

ニ内々ノ話ガ進ンデ居ル次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 私ノ質問ハ是一段

ニナルヤウニナッテ居リマス、尤モ國庫ニ
落ニ致シマス、又皆サンノ後デ致スカモ知
レマセヌ

○子爵大河内輝耕君 私ノ質問ハ是一段

ニ内々ノ話ガ進ンデ居ル次第デアリマス

○三井清一郎君 此不動產融資補償法案ハ

不動產ノ資金化ニ付テ、一步進ンダ所ノ法

規デ非常ニ宜イト思ヒマス、又其趣旨ノア

ル所、目的ノアル所ハ只今大河内子爵ノ質

問ニ對シテ御答辯ガアツテ能ク了承イタシ

マシタガ、唯ダ私ノ心配スルノハ勸銀、

興銀ト云フ特殊銀行ガ、此普通銀行ノ申出

ニ對シテ是ダケノ擔保貸付ヲスルト云フコ

トハ非常ニ宜イノデアリマスガ、此普通銀

行、殊ニ農村ノ擔保ヲ取テ居ルノハ地方ノ

小サナ銀行ガ多イ、御承知ノ通リニ此銀行

ガ非常ニ惡辣ナ手段デ個人ニ對抗シテ居ル

ト云フコトハ今日ノ現狀ナンデアリマス、是

ハ地方ヲ検査ニ御廻リニナル銀行ノ検査官

ハ能ク御承知グラウト思テ居リマスガ、

今小サナ銀行ガ誠ニ債務者ニ對スル態度ガ

非常ニ深刻デアルト云フコトハ、モウ農村

リマス、之ニ對シテ銀行ヲ助ケルノニ貸付
ヲヤリ補償ヲシマスガ、直接是ガ債務者ニ
ドレダケノ利益ガ與ヘ得ルカト云フコトヲ
私ハ非常ニ心配スルノデアリマスガ、之ニ
對シテ大藏省ノ監督ノ方法ハドウ云フヤウ
ニナツテ居リマスルカ、内規カ何カアツテ監
督爲サルノデスカ、現ニ不動産抵當デ借リ
テ居ル其不動産ヲ非常ナ壓迫ヲシテ利子ガ
少シ遅レルト、ソレヲ拂込マナケレバ直グ
差押命令ヲヤル、地方ノ農民ノ極ク人ノ良
イ人ダト云フト、轉付命令ヤ差押ガ來レバ
自分ノ一家ノ非常ナ不名譽トシテ戰々兢々
トシテ非常ナ苦心懣惱ヲシテ金ヲ借りリテ入
レルヤウナコトデ、非常ナ魯威ヲ感じテ居
ルコトガ多イノデス、是ハ實情ヲ御調べニ
ナレバ非常ニ其實例ガアラウト思ヒマスル
ガ、サウ云フノヲ政府ガ其銀行ヲ斯ウシテ
援助シテヤッテ果シテ此不動産ノ資金化ガ
圓滿ニ行クカドウカ、銀行ノ唯ダ懷ロヲ肥
ヤスコトニナツテハ私ハ困ルト思ヒマスガ、
是ハ餘程監督ヲ要スルノデハナイカ、其監
督法ニ付テモ御研究デアラウト思ヒマスガ
如何デアリマスカ

心配ヲ致シテ居リマス點デゴザイマス、本案ノ出マシタノモ實ハ御趣旨ノヤウナコトヲ出來ルダケ救ヒタイ、時局匡救ノ願ハクバ一ツノ大事ナ題目ニナルヤウニト云フ積リデ此法律ヲ出シマシタ次第デアリマス、此承知ノ通り此法律ハ不動産ノ資金化ト云フ又目標ニナッテ居リマシテ、銀行ガ自身ノ爲ニ借リル場合ト、尙ホ銀行ガ肩代リノ方法ニ依リマンテ其債務者ノ方ヲ助ケル、斯ウ云フヤウナ二ツヲ目標ト致シテ居リマス、之ニ依リマシテ當該銀行ガ資金ヲ得マシテ自ラノ活動ヲ復活スルト云フ方面モ考ヘラレマセウシ、更ニ其債務者ニ對シマシテ今御説ノヤウナ工合ニ急激ナル債權ノ取立ト云フ風ナコトヲシテ債務者ヲ困ラセルコトガナイヤウニ、銀行自身ノ手許ヲ柔力ニスルバカリデナク、其債務者ニモ直接利益ヲ與ヘマシテ、之ニ依リマシテ六分二厘ノ借替ガ出來マス、全部トハ言ヘマセヌデモ、其中ノ幾割ト云フモノハ、必ズ特殊銀行ニ於テ鑑定スルニ相違ゴザイマセヌカラ、大體ハ半分位ハ行クダラウト思ヒマス、サウ云フ風ニナリマシテ債務者ノ方ニモ綏ミ必ズヤ債權ヲ急ニ取立テル必要モナイカラ、兩方面ヲ助ケテ時局匡救ノ一端ニ致シタ

御質問ノ中ノ一つニ或ハ銀行ハ個人ノ方マ
デ及ボサナイヂヤナカト云フ御懸念ノヤ
シマシタガ、實ハ此制度ハ、此方法デハア
リマセヌガ、先般預金部ヨリ融通額二億圓、
差當リ五千万圓ト云フコトデ、地方ノ不動
産固定ヲ緩和スル方法ヲ試ミテ見マシタ、
ソレハ利息ガ、實ハ事故保險ヲサセマシタ
爲ニ少シ高クナリマシタガ、本案ト違ヒマ
シテ、八分ト云フコトニナッテ居リマス、ソ
レデ其利用ノ範圍ハ甚ダ少クナッテ居リ
マスガ、併ナガラ御手許ニ差出シマシタ表
ノ中ニアリマス通り、或程度ノ金額、七百
六十萬圓バカリハ動キマシタ、其實蹟カラ
見マシテモ、個人ノ肩代リハ非常ニ澤山行
ハレマシタ、今度ハ殊ニ利息ガ六分二厘ト
云フコトニナリマシタカラ、地方銀行ハ勿
論ノコト、其債務者ニナッテ居リマス分モ、
此制度ヲ可ナリ要求シテ來ルデアラウトス
ウ見テ居リマス、ソレデ色ミナ方法ニ於テ
モ、我ミハ其要求ハ成ルベク通シテヤルヤ
居リマス、其點ハ御趣旨ニ副フヤウニヤッテ
行キタイト思ヒマス

第二項ノ適用ガ今御話ノヤウニウマク行ケ
バ非常ニ宜イト思ヒマスケレドモ、サウス
ルト不動産ヲ抵當ニシテ貸付ケタ銀行ガ直
グ肩代リヲ債務者ガ要求シテ、ドンヽ肩
代リヲスルト云フト、其銀行ノ營業ニ非常
ニ影響イタシマスカラ、是ハナカヽ承諾
シナイト思ヒマス、ソレデナカヽ此勸銀、
農工、北海拓殖斯ウ云フ特殊ノ銀行ニ肩代
リヲシテ行クコトヲシナイダラウト思ヒマ
スガ、是等ハ法規ハ出來ルコトニナツテ居
リマスケレドモ、實際地方ハ小サイ銀行ガ、
ドンヽ個人ガ要求シテ低利ニ肩代リシ
テ行カウトスレバ、地方銀行ガ成立シテ行
カヌカラ、ソレヲ銀行ガ抑ヘヤウトシヤシ
ナイカ、此處ガ私ノ心配スル所デ、ソレニ
對シテ大藏省ナリ、特殊銀行ガ如何ナル手
段ヲ御執リニナルノデアリマスカ

餘リ債務者カラシテ無遠慮ニヤラレテモ非
常ニ今仰セソ通り營業ニ直接影響ヲ及スコ
トモアリマスシ、不必要ニ其銀行ヲ脅スヤ
ウナコトニナリマス、サラバト言ッテ銀行
ダケデ以テ肩代リヲ許サヌト云フコトハ時
局ノ現狀カラ見テ如何カト思ヒマス、ソコ
ガ本案ニ於テモ相當考慮イタシマシタ所デ
アリマスニツノ方法ヲ用ヒマシテ、適當ナ
方法デ以テ、ソコヘ銀行方話ヲ付ケマシテ、
ソレヲ出來ルダケ債務者ノ便利ニナルヤウ
ニ我ミモ監督ヲ致シ、實行上萬遺憾ナキヲ
期シタイト思ヒマス、實際ニ今迄ノ例カラ
見マシテモ、數縣ニ此例ヲ行ヒマシタ、先
程ノ二億万圓、差當リ五千万圓ト云フ例ニ
付キマシテ銀行ノ間ニ於キマシテハ餘程能
ク肩代リガ行ハレテ居リマス、斯ウ云フヤ
ウナ方法デ今後モ圓滿ニ地方ノ金融ヲ疏通
サセテ行キタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○三井清一郎君 大藏省ノ御注意ガ行届イ
テ、相當ニ此間ニ立ツテ銀行ニモ不當ノ利
和スルト云フ手段ヲ取ルナラバ結構ダラウ

マセヌケレバ、私先程一點間ヒ漏シマシタ
ノデ伺ヒマスガ、此二條ノ融通ノ期限ハ十
五年ト御決メニナリマシタガ、是ハドウ云
フ根據カラデアリマスカ

ハ大臣ニ對シテ二三點伺ヒタインデスガ、
如何ナルモノデアリマセウカ、此際御出席
ヲ願ヘマセウカ、或ハモウ一ツノ法案ノ質
問ヲシテ居ッテ、其中ニ一緒ニ大臣ニ伺ッタ
方ガアチラモ御便利カトモ思ヒマスガ、
ドウ御決メニナフテモ宜シウゴザイマス
ガ……

マセヌケレバ、私先程一點問ヒ漏シマシタ
ノデ伺ヒマスガ、此二條ノ融通ノ期限ハ十
五年ト御決メニナリマシタガ、是ハドウ云
フ根據カラズアリマスカ

○政府委員(大久保慎次君) 融通ノ期限ハ
本法施行ノ日カラ十五箇年ト云フコトニ規
定イタシマシタノハ、地方ノ銀行ニ對スル
不動産資金ハ實際上ハ御承知ノ通り非常ニ
短クナツテ居リマス、普通銀行ノコトニア
リマスカラシテ、長イ貸付ハ致シテ居リマ
セス、併シソレハ約束ノ表面デゴザイマシ
テ、實際ハ御承知ノ通り相當之ヲ切替ヘ
切替ヘシテ、長クナツテ居リマスヤウナ實
情デアリマス、ソレデ此普通銀行ノ固定資
金ヲ何處迄ヤッタラ適度デアルカト云フ標
準ノ立デ方デアリマスガ、是ハ勸業銀行、
農工銀行等ガ今後之ヲ大體ニ於テ面倒ヲ見
ルト云フコトニナリマスカラ、是等ノ不動
産銀行ニ行ハレテ居リマス最モ普通ノ場合
ヲ採ルノガ一番公平ダラウト思ヒマス、大
體十五箇年ガ普通行ハレテ居ル場合デゴザ
イマスカラシテ、普通銀行ニ對スル餘リ長
クナツテ居ラナイ實情ヲ見テ、大體此邊ダッ
タラ宜カラウト云フ實情ヲ見テ、十五箇年
ト致シマシタ次第アリマス

○子爵大河内輝耕君 此際伺ヒマスガ、私
ノデ伺ヒマスガ、此二條ノ融通ノ期限ハ十
五年ト御決メニナリマシタガ、是ハドウ云
フ根據カラズアリマスカ

○政府委員(大久保慎次君) 融通ノ期限ハ
本法施行ノ日カラ十五箇年ト云フコトニ規
定イタシマシタノハ、地方ノ銀行ニ對スル
不動産資金ハ實際上ハ御承知ノ通り非常ニ
短クナツテ居リマス、普通銀行ノコトニア
リマスカラシテ、長イ貸付ハ致シテ居リマ
セス、併シソレハ約束ノ表面デゴザイマシ
テ、實際ハ御承知ノ通り相當之ヲ切替ヘ
切替ヘシテ、長クナツテ居リマスヤウナ實
情デアリマス、ソレデ此普通銀行ノ固定資
金ヲ何處迄ヤッタラ適度デアルカト云フ標
準ノ立デ方デアリマスガ、是ハ勸業銀行、
農工銀行等ガ今後之ヲ大體ニ於テ面倒ヲ見
ルト云フコトニナリマスカラ、是等ノ不動
産銀行ニ行ハレテ居リマス最モ普通ノ場合
ヲ採ルノガ一番公平ダラウト思ヒマス、大
體十五箇年ガ普通行ハレテ居ル場合デゴザ
イマスカラシテ、普通銀行ニ對スル餘リ長
クナツテ居ラナイ實情ヲ見テ、大體此邊ダッ
タラ宜カラウト云フ實情ヲ見テ、十五箇年
ト致シマシタ次第アリマス

○木村清四郎君 此融資銀行ニ金ヲ貸ス、
即チ融通ヲ爲スト云フコトニ付テノ標準デ
スガ、勸業銀行及ビ農工銀行ノ貸付ケ即チ
從來デアレバ勸業銀行農工銀行ハ鑑定價格
ノ三分ノ二以内ヲ貸スト云フノヲ今度ハソ
レニ拘ラズ鑑定價格以内迄ハ貸セル、斯ウ
云フコトデ大變結構デスガ、此不動產ノ鑑
定ト云フコトニ付テハ、是ハ人ガ鑑定スル
コトデアリマスガ、ドウ云フコトヲ標準ニ
スルカ、何カ斯ウ云フコトヲ標準ニシテ鑑
定スルト云フコトガ勸業銀行、農工銀行ニ
何カ據り所ガアリマスノデスカ、ソレカラ
スルト云フノガ今ノ現行法ニゴザイマス、
ハ大臣ニ對シテ二三點伺ヒタイノデスガ、
如何ナルモノデアリマセウカ、此際御出席
ヲ願ヘマセウカ、或ハモウ一ツノ法案ノ質
問ヲシテ居ツテ、其中ニ一緒ニ大臣ニ伺ッタ
方ガアチラモ御便利カトモ思ヒマスガ、
ドウ御決メニナツテモ宜シウゴザイマス
ガ……

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ今
伺ツテ居ルサウデアリマス、外ニ御質問ガ
アリマスレバ……

○政府委員(大久保慎次君) 不動産銀行ニ對
スルキマシテハ法律ニ此土地ニ對シテハ其銀
行ニ於テ鑑定シタル價格ノ三分ノ二以内ト
定スルト云フコトガ勸業銀行、農工銀行ニ
スルカ、何カ斯ウ云フコトヲ標準ニシテ鑑
定スルト云フノガアリマスノデスカ、ソレカラ
スルト云フノガ今ノ現行法ニゴザイマス、

ソレデ只今仰セノヤウナ工合ニ本法ハ其鑑定價格ノ三分ノ二以內ト云フノヲ第四條ニ於キマシテ鑑定價格以内トストシテ一杯マデ貸セルスウ云フコトニ致シマシタ、堵其鑑定ノ方法ニ付テ何カ據リ所ガアルカ、斯ウ云フ御質問デゴザイマスガ、實ハ此勸業銀行等ニ於キマシテノ鑑定ノヤリ方ハ法律ノ上ニハ是等ノ特殊銀行ガ貸付ケマス不動產ノ種類ニ付キマシテハ收益ノ見込アルモノニ限ル、斯ウ云フヤウナ意味ニナリマシテ大體ニ於テ鑑定イタシマスノハ收益ノ方面カラト其他不動產ノ價格及ビ取引ノ模様ト云フ風ノモノヲ色々考ヘマシテ銀行ニハ鑑定規則ト云フモノヲ設ケテ居リマス、其規則ニ基イテ、我々モソレヲ見テ居リマスガ、長伊間ノ經驗上一つノ形ガ出來テ居リマス、是ハマア不動產專門ノ金融機關デゴザイマスカラ、其鑑定ノ方法ニ付テハ相當練達シタルヤリ方デヤッテ居ルト、斯ウ見テ居ル次第アリマス、ソレ以外ニハ特ニ鑑定ニ付テ此法律ガ別段特別ノ規定ヲ設ケテ居ルト云フコトハゴザイマセヌ

ガ、何カソレニ付テモソートスウ云フ算出法デ價格ヲ鑑定スルト云フモノガアルノデナイカト思フノデスガ、若シアナタガ御分リニナッテ居レバ此際伺ツテ置キタイノデモ、ドウモ曖昧ト云フノハ悪イガ、ボウットシテ分ラヌ點ガ多イノデスガ、何カ……

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 今ノ御尋ヲチヨット打切りマシテ、大藏大臣ガ御出席ニナリマシタカラ……

○子爵大河内輝耕君 大藏大臣ニ對シテ二三點伺ヒマス、此不動産ノ融資補償法案ノ趣旨ハ、不動産ノ貸付ヲ肩代リスト云フ趣旨ノヤウニ存ジマスガ、今迄ハ普通銀行デ不動産ニ對シテ貸付ヲシタト云フコトモ致方ナイト思ヒマスガ、今後ハ斯ウ云フコトデ普通銀行ガ不動産ニ對シテ貸出ヲスルト云フコトヲヤリマシテハ又斯ウ云フヤウナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(高橋是清君) 此我國ノ地方銀行ハ元ト矢張リ一般ノ商業銀行ニ倣テ、各地方ニ銀行ノ設立ヲ政府ノ方カラ促シタノ

ニアリマス、然ルニ我ガ地方ノ銀行ガ商業銀行ノヤウナ効キバカリヲシテ居ツテハ營業ガ出來ナイノデアリマシテ、又地方モ商業銀行ノ性質ノ銀行デハ金融ノ便ヲ受ケルコトガ少イ事情ニアル、第一ニ商業手形ト云フヤウナモノハ地方ニハ都會ヲ除イテハ行ハレテ居ラヌ、ソレデ地方デ金ヲ借りリト云フコトニナリマスレバ、今日ハ稍々有價證券等モ地方ニ存在シテ居リマスケレドモ、初メハサウ云フモノハナカタモノデスカラシテ勢ヒ抵當ヲ取ルトスレバ土地ヲ取ラナケレバナラヌヤウニナッタ、其結果ガ引續キ今日斯ウ云フ習慣ニナッテ參ッテ、地方銀行ガ土地ヲ擔保ニ取ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、而シテ其土地ヲ擔保ニ取ルノニ、豫ネテ其土地ニ對シテ固定スルト云フ考モ持タズシテ進ンデ居タノデアリマス、其中ニ地方デモ色ミ事業モ起ツテ來マスシ、又地方ノ農民等モ株ナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 大藏大臣ニ對シテ二三點伺ヒマス、此不動産ノ融資補償法案ノ趣旨ハ、不動産ノ貸付ヲ肩代リスト云フ趣旨ノヤウニ存ジマスガ、今迄ハ普通銀行デ不動産ニ對シテ貸付ヲシタト云フコトモ致方ナイト思ヒマスガ、今後ハ斯ウ云フコトデ普通銀行ガ不動産ニ對シテ貸出ヲスルト云フコトヲヤリマシテハ又斯ウ云フヤウナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(高橋是清君) 此我國ノ地方銀行ハ元ト矢張リ一般ノ商業銀行ニ倣テ、各地方ニ銀行ノ設立ヲ政府ノ方カラ促シタノ

ニアリマス、然ルニ我ガ地方ノ銀行ガ商業銀行ノヤウナ効キバカリヲシテ居ツテハ營業ガ出來ナイノデアリマシテ、又地方モ商業銀行ノ性質ノ銀行デハ金融ノ便ヲ受ケルコトガ少イ事情ニアル、第一ニ商業手形ト云フヤウナモノハ地方ニハ都會ヲ除イテハ行ハレテ居ラヌ、ソレデ地方デ金ヲ借りリト云フコトニナリマスレバ、今日ハ稍々有價證券等モ地方ニ存在シテ居リマスケレドモ、初メハサウ云フモノハナカタモノデスカラシテ勢ヒ抵當ヲ取ルトスレバ土地ヲ取ラナケレバナラヌヤウニナッタ、其結果ガ引續キ今日斯ウ云フ習慣ニナッテ參ッテ、地方銀行ガ土地ヲ擔保ニ取ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、而シテ其土地ヲ擔保ニ取ルノニ、豫ネテ其土地ニ對シテ固定スルト云フ考モ持タズシテ進ンデ居タノデアリマス、其中ニ地方デモ色ミ事業モ起ツテ來マスシ、又地方ノ農民等モ株ナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 大藏大臣ニ對シテ二三點伺ヒマス、此不動産ノ融資補償法案ノ趣旨ハ、不動産ノ貸付ヲ肩代リスト云フ趣旨ノヤウニ存ジマスガ、今迄ハ普通銀行デ不動産ニ對シテ貸付ヲシタト云フコトモ致方ナイト思ヒマスガ、今後ハ斯ウ云フコトデ普通銀行ガ不動産ニ對シテ貸出ヲスルト云フコトヲヤリマシテハ又斯ウ云フヤウナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(高橋是清君) 此我國ノ地方銀行ハ元ト矢張リ一般ノ商業銀行ニ倣テ、各地方ニ銀行ノ設立ヲ政府ノ方カラ促シタノ

ニアリマス、然ルニ我ガ地方ノ銀行ガ商業銀行ノヤウナ効キバカリヲシテ居ツテハ營業ガ出來ナイノデアリマシテ、又地方モ商業銀行ノ性質ノ銀行デハ金融ノ便ヲ受ケルコトガ少イ事情ニアル、第一ニ商業手形ト云フヤウナモノハ地方ニハ都會ヲ除イテハ行ハレテ居ラヌ、ソレデ地方デ金ヲ借りリト云フコトニナリマスレバ、今日ハ稍々有價證券等モ地方ニ存在シテ居リマスケレドモ、初メハサウ云フモノハナカタモノデスカラシテ勢ヒ抵當ヲ取ルトスレバ土地ヲ取ラナケレバナラヌヤウニナッタ、其結果ガ引續キ今日斯ウ云フ習慣ニナッテ參ッテ、地方銀行ガ土地ヲ擔保ニ取ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、而シテ其土地ヲ擔保ニ取ルノニ、豫ネテ其土地ニ對シテ固定スルト云フ考モ持タズシテ進ンデ居タノデアリマス、其中ニ地方デモ色ミ事業モ起ツテ來マスシ、又地方ノ農民等モ株ナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 大變御丁寧ナ御答デ

ニアリマス、然ルニ我ガ地方ノ銀行ガ商業銀行ノヤウナ効キバカリヲシテ居ツテハ營業ガ出來ナイノデアリマシテ、又地方モ商業銀行ノ性質ノ銀行デハ金融ノ便ヲ受ケルコトガ少イ事情ニアル、第一ニ商業手形ト云フヤウナモノハ地方ニハ都會ヲ除イテハ行ハレテ居ラヌ、ソレデ地方デ金ヲ借りリト云フコトニナリマスレバ、今日ハ稍々有價證券等モ地方ニ存在シテ居リマスケレドモ、初メハサウ云フモノハナカタモノデスカラシテ勢ヒ抵當ヲ取ルトスレバ土地ヲ取ラナケレバナラヌヤウニナッタ、其結果ガ引續キ今日斯ウ云フ習慣ニナッテ參ッテ、地方銀行ガ土地ヲ擔保ニ取ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、而シテ其土地ヲ擔保ニ取ルノニ、豫ネテ其土地ニ對シテ固定スルト云フ考モ持タズシテ進ンデ居タノデアリマス、其中ニ地方デモ色ミ事業モ起ツテ來マスシ、又地方ノ農民等モ株ナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

○國務大臣(高橋是清君) 此我國ノ地方銀行ハ元ト矢張リ一般ノ商業銀行ニ倣テ、各地方ニ銀行ノ設立ヲ政府ノ方カラ促シタノ

ニアリマス、然ルニ我ガ地方ノ銀行ガ商業銀行ノヤウナ効キバカリヲシテ居ツテハ營業ガ出來ナイノデアリマシテ、又地方モ商業銀行ノ性質ノ銀行デハ金融ノ便ヲ受ケルコトガ少イ事情ニアル、第一ニ商業手形ト云フヤウナモノハ地方ニハ都會ヲ除イテハ行ハレテ居ラヌ、ソレデ地方デ金ヲ借りリト云フコトニナリマスレバ、今日ハ稍々有價證券等モ地方ニ存在シテ居リマスケレドモ、初メハサウ云フモノハナカタモノデスカラシテ勢ヒ抵當ヲ取ルトスレバ土地ヲ取ラナケレバナラヌヤウニナッタ、其結果ガ引續キ今日斯ウ云フ習慣ニナッテ參ッテ、地方銀行ガ土地ヲ擔保ニ取ルト云フコトニナッテ居ルノデアリマス、而シテ其土地ヲ擔保ニ取ルノニ、豫ネテ其土地ニ對シテ固定スルト云フ考モ持タズシテ進ンデ居タノデアリマス、其中ニ地方デモ色ミ事業モ起ツテ來マスシ、又地方ノ農民等モ株ナコトガ二度起ツテ來ヤウカト考ヘマス、其點ニ對スル政府ノ御本針ハ如何デゴザイマスカ、大藏大臣御出席デゴザイマスカラ、御差支ヘゴザイマセヌケレバ伺ヒタイト思ヒマス

能ク分リマシタ、ソレデドウカ更ニ又斯ウ

云フ固定ガナイヤウニ御指揮ニナルコトヲ

希望イタシマス、ソレデ尙ホ伺ヒマスガ、

此資金ヲ融通サレマシテ固定貸ヲ解カレル

ニ付テハ大分銀行ガソレデ助カルダラウト

思ヒマスガ、中ニハ此ヤウナ制度ガアツタッ

テ到底助カラナイ銀行モアルダラウト思ヒ

マス、助カラナイモノニ對シテ空シク注ギ

込ンデ行シテモ何ニモナラヌ、燒石ニ水ト云

フコトニナリマセウガ、ソレニ付テ大藏大

臣ノ御意見ヲ伺ヒタイノデス、サウ云フ點

ニ付キマシテハドウセ助カラナイモノハ

仕方ガナイカラ此際整理ヲシテシマフ、サ

ウシテ此融通資金ハ出來ルダケ有利ニ效果

アラシメルヤウニ運用サレテ、世話ノ仕甲

斐ノアルモノハソレハ生カシテ行ク、又ソ

レデモ困ルヤウナ場合ニハ地方ニ縣立銀行

ナリ何ナリ立テモ宜イカラ、ソレデ其地

方ノ金融ノ便ヲ圖シテ行ク、兎ニ角從來ノ古

疵ハ此際此處デ一掃スベキモノダラウト云

フ風ナ御方針ダラウト存ジマスガ、其點ハ

如何デスカ

○國務大臣(高橋是清君) 全ク今御話ニナ

リマシタ通リノ方針デ進ンデ居ルノデアリ

マス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ尙ホ伺ヒマス

ガ、此農村救濟ニ付キマシテ今度色ニ難問

題ガ起リマシテ、此問題ノ中ノ一つノ重要

ナモノトシテハ農村竝ニ中小商工業者ニ對

スル金融機關、即チ庶民金融機關ガ缺如シ

テ居ルト云フコトガ頻リニ問題ニナリマシ

タ、ソレデ考ヘテ見マスルト、成程今ノ御

話ノヤウニ大銀行デハドウモ十分ニ行カナ

イ、地方銀行ガドウシテモ必要デアル、サ

ウシテソレニハ銀行ノ統制ヲヤルト云フコ

トモ必要デアルト、サウ云フコトノ御説明

デ大分分シテ來マシタノデスガ、尙ホ此外ニ

モ産業組合デアルトカ、今度出來マスル負

債整理組合デアルトカ云フヤウナ金融機關

ガアリマシテ、是ハ大藏省ノ御關係デナイ

カモ知レマセヌケレドモ、是ガ隨分固定貸

ナドヲ惹起シテ補償シナケレバナラヌヤウ

ナ一般ニ迷惑ヲ及ボスヤウニナルノデアリ

マス、此庶民金融機關ガ如何ニモ出來上

テ居ル形ハ誠ニ綺麗ニ出來テ、法律的ニ言

ヘバ申分ハナイト思ヒマスガ、實際的ニ見

対シテハ隨分弊害モアリ、此儘デハ捨テテ

置ケヌト云フヤウナ感ジヲ持シテ居リマス、

ヨット無理カト思フノデアリマス、今後金融

ノ圓滿ヲ期スルコトハ勿論デアリマスケレ

ドモ、安全ナ金融ヲスル爲ニ何トカ此庶民

モウ少シ大藏大臣ノ御考ヲ煩ハサナケレバ

ナラヌヤウニ今度ノ状態カラ考ヘラレマス、

現ニ産業組合ナドモ十億貸シテ居ル中ノ

三億圓ハ固定化シテシマッテ居ル状態ダサ

スル譯デハアリマセヌケレドモ、今ノヤウ

居ルト云フコトハ是ハ至極結構、又敏速ニ

ル人モゴザイマスカラ、此際伺ヒマスノデ

スガ、此度ノ不動産融資ハ圓滿ニ御ヤリニ

モ致方ガナイヤウニ思フノデアリマス、ソ

レ等ノ點モノ御考慮ヲ煩ハサナケレバ折角

レ等ノ點モノ御考慮ヲ煩ハサナケレバ折角

此際御整理ニナッテモ又出テ來ヤウカト考

ヘマスガ、サウカト言シテ無擔保デ金ヲ貸

ス途ヲ全然開カナイト云フコトモ是亦良ク

ナイコトデ、甚ダ我ミモ問題ノ解決ニ苦シ

デ居リマスノデスガ、大藏大臣ノ御意見ヲ

伺ヘレバ大變仕合セデアリマス

○國務大臣(高橋是清君) 御話ノ通リ全ク

機關ハ備シ居リマスガ、其機關ヲ働くシ

テ行ク人ニ存スルノデアリマシテ、所管ハ

違ヒマスガ、今御述ベニナリマシタ機關ニ

置ケヌト云フヤウナ感ジヲ持シテ居リマス、

モ居リマスデスカラ、一ト通り是モ伺シテ

置キマス

○國務大臣(高橋是清君) 御注意ノ點ハ十

分ニ注意ヲ致シマス

ヨリモト十二分ニ監督スル必要ガアルト

考ヘテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 ドウカ其點ハ御研究

ニナッテ十分差支ナイヤウニヤッテ戴キタイ

ト存ジマス、ソレデ是ハモウ伺フ迄ノコト

モゴザイマセヌガ、世間デ大分心配シテ居

スル譯デハアリマセヌカ、此際伺ヒマスノデ

スガ、此度ノ不動産融資ハ圓滿ニ御ヤリニ

ナルト云フコトハ是ハ至極結構、又敏速ニ

ヤッテ戴クコトモ望ム所デゴザイマスガ、

是ガ餘リ此方ニバカリ考ヘテ慎重ヲ缺クヤ

ウニナリマスルト、折角ノ此融資モ何ニモ

ナラナイコトニナッテ參リマス、此處ハ極

ク慎重ニヤッテ戴キタイコト存ジマス、

ソレニ又近頃能ク人ノ申スヤウニ或ハ政黨

ノ弊害デアルトカ、或ハ其他ノ情弊カラス

ウ云フ資金ガ害用セラレルヤウナコトニナ

レバ、折角ノ救濟策モ何ニモナラナイコト

ト存ジマス、大藏大臣ハ無論是ハ御注意デ

アラウト云フコトハ分リ切ッタ話デヤゴザ

イマスケレドモ、世間ニ其點ヲ心配スル人

モ居リマスデスカラ、一ト通り是モ伺シテ

置キマス

注意デアルト云フコトハ誠ニ結構ナコトト存ジマス、ソレデ最後ニ此資金ノ缺損ノ額ヲ一億ト見テ、一億ダケヲ缺損ニ見テ居ラレルノデスガ、是ハ一億デ出來ル御見込デゴザイマセウカ、又今後ヤッタ工合ニ依ッテモト植エマセウガ、減レバ誠ニ結構デスガ、成ルベク植エナイヤウニ致シタイトハ思ヒマスガ、其點ハサウカト云々テサウ杓子定期ニモ参ラナイ、植エルトスレバ多少其事ハ我ミトシテモ覺悟ヲ致シテ置カナクチヤナラナイ、ソコノ御見込ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(高橋是清君) 是ハ十五年ノ後ニ初メテ其結果ヲ明カニスルコトガ出來ルノデアリマス、今日何ヲ目安ニ一億デ宜イト云フコトニ決メタカト云フ御尋ニナリマス

テ日本程高クナツテ居ル所ハナイト考ヘマス、併シ工業地、商業地、住宅地ト云フヤ規ニモ参ラナイ、植エルトスレバ多少其事ハ我ミトシテモ覺悟ヲ致シテ置カナクチヤナラナイ、ソコノ御見込ヲ伺ヒタイ

○國務大臣(高橋是清君) 是ハ十五年ノ後ニ初メテ其結果ヲ明カニスルコトガ出來ルノデアリマス、今日何ヲ目安ニ一億デ宜イト云フコトニ決メタカト云フ御尋ニナリマス

テ日本程高クナツテ居ル所ハナイト考ヘマス、併シ工業地、商業地、住宅地ト云フヤ規ニモ参ラナイ、植エルトスレバ多少其事ハ我ミトシテモ覺悟ヲ致シテ置カナクチヤナラナイ、ソコノ御見込ヲ伺ヒタイ

○政府委員(大久保慎次君) 先程木村サンガ増進スルト云フコトハ是ハ期待ガ出來ルコトト考ヘマス、ソレ是ヲ考ヘマスルト、今日評價ヲ致シマシテモ、全部ソレガ缺損ヲ生ズルト云フヤウナコトハ無論ナイト思ヒマシテ、其數字ノ想像ノ根據デアリマスケレドモ、一應大藏省ハドウ云フコトデ、此一億ト云フコトニ決メタカト云フコトヲ政府委員ヨリ御説明ヲ致スコトニ致シマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) チヨット大藏省ト致シマシテハ凡ソノ數字的ニ先づ此位デ宜カラウト云フ基礎ハ推測デアリマスガ、勿論持ヘテアルノデアリマス、又一方國富ガ増進スルト云フコトニナリマスベ、地價モ從テ騰貴ラスルト云フコトハ豫想ガ出來マス、勿論其土地ニ依リマシテ食料品ヲ作ル田畠ノ如キハサウ大シテ騰貴

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 大河内サンド

云フ御尋ニナリマシタガ、其點ニ付テハ申上ゲマシタガ、何カ其外ニ考ヘテ居ル鑑定價格ガナイカト云フヤウナ御話ガゴザイマシタ、實ハ土地ノ鑑定ニ付テハ非常ニ専門的ニモ色ミゴザイマセウト思ヒマスガ、私共ノ方デハ實ハ大藏省ノ主税局ノ方ニ於キマシテ、大正十五年頃ニ土地ノ賃貸價格ト云フモノヲ全體ニ評定イタシマシタ、ソレハ全國ニ亘ツテ相當長イ間色ミナ資料ヲ集メマシテ持ヘタモノデゴザイマス、是モ貴重ナ材料ニハ相違ゴザイマセヌデセウケレドモ、御承知ノ通り年々變り行ク經濟ノ狀態デ、是モ亦實際ニ於テ、現情ニソックリ合フカドウカト云フ點ハ是モ疑問デアラウト思ヒマス、尙又稅務署ニ於キマシテハ相續稅ノ課稅標準トシマシテ、大體ノ土地ノ價格ト云フモノモ決メテ居リマス、實ハウデスカ、今銀行局長ニハモウ御質問ナイ

○小林嘉平治君 此補償法ハ時節柄結構ナコトデアルト私思テ居ルノデスガ、現ニ此第一條ノ精神ニ基キマシテ、ソレハ勸銀ナリ農銀ニ於キマシテモ、自行資金デ以テ貸付ケテ居ルモノモ少カラヌノデアリマスカ、其點ヲ一つ御尋ヲシタイト思フノフモノハドンナ風ニ御扱ヒニナルノデアリマスカ、其點ヲ一つ御尋ヲシタイト思フノフモノハドンナ風ニ御扱ヒニナルノデアリマス、何カ此法ヲ準用シテ戴ケルヤトデアリマス、何カ此法ヲ準用シテ戴ケルヤウナコトガ出來得ルノデセウカ、ドンナコトデアリマセウカ

先般不動産資金化の一端ト致シマシテ、各不動産銀行ニ
金部ヨリ出テ居リマシテ、各不動産銀行ニ
其趣旨ヲ通達イタシマシタ分ガゴザイマ
ス、其分ニ付キマシテハ今度ノ法律ノ附則
ニ於キマシテ出來ルダケ條件ヲソレニ適用
サセルヤウニ致シマシテ、適用ノ出來得ル
限り是ニ及ボス、斯ウ云フ積リデ附則ノ所
ニ書イテゴザイマス

色ナ基準ガ實行サレテ居リマス、此法律ニ
付キマシテモ、大體ソレ等ノ基準ヲ標準ニ
致シマシテ、大藏大臣ガ之ヲ定メラレル、
斯ウ云フコトニ致ス積リデアリマス、腹案
トシテ持ツテ居リマス分ハ、例ヘテ見マスト
云フト、其標準ハ債務者ガ銀行デアリマス
場合ニ於テハドウ云フ風ナ場合ニ損失ト之
ヲ見ルカ、斯ウ云フ風ナ場合ヲ考ヘマスト、

シマシタ後ニ、尙ほ辨済ガ出來ナイ場合ニ
ハ、其營業繼續可能ノ程度ニ從テ今申シタ
ヤウナ標準ヲ採用イタシマスト、擔保ノ不足
ノ一部若クハ全部ハサウ云フ風ナ標準ニ依ラ
テ減免額ヲ決定シマシテ損失ヲ決定イタシ
マス、尙ホ債務者ガ銀行以外ノ場合ニアリ
マシタ時ニハ、第一ニ申シマシタヤウナ場
合ヲ見テソレノ損失ヲ決定イタシマス

○子爵大河内輝耕君 一二點バカリゴザイマ
ス、成ルダケナラバ一ツ出テ戴キタイト思
ヒマス、併シ其中ニコチラノ昭和七年法律
第六號ヲヤッテイラシッテモ宜シウゴザイ
マス、其中ニ大臣ガ來ラレマシテカラ……
○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ此不
動産融資及損失補償法案ノ方ハ御質問ガマ
ダゴザイマスレバ續ケマス、若シゴザイマ

○小林嘉平治君 次ニ御尋ヲ致シマスガ、第
六條ノ規定ノ「損失ヲ決定スル基準ハ大藏大
臣之ヲ定ム」トアリマスガ、此基準ハドウ

銀行ガ破産、又ハ清算ヲ致シマシタル時ニ
ハ、擔保不足分ニ付テ銀行ノ全財産ニ對シ、
他ノ無擔保債權者ト同様ノ地位ニ立チテ權

トカ、今マデ斯ウ云フ風ナ補償法ニ採用シ
テ居リマス標準モ大體頭ニ入レテ拵ヘルコ
トニ腹案ヲ決メテ居リマス、其標準モ今度

セヌケレバ、昭和七年法律第六號ニ移リタ
イド思ヒマス

云フ處ニ置カレルノデアリマセウカ、又第
七條ノ審査會ノ成立チハドンナモノデアリ
マセウカ、實ハ是ヘ此法律ヲ如何ナル程度

利ヲ行使シマシテ、尙ホ回收シ得ザルモノヲ以テ損失トスルトカ、或ハ銀行ガ休業ヲシテ居ルヤウナ場合ニ於キマシテハ整理、

ハ實際ノ適用ハ箇々ノ是ハ適用ニナリマス
カラ、矢張リ一々ノ場合ニ損失審査委員會
ヲ召集イタシマシテ、ソレ等ノ委員會ノ決

○委員長(伯爵一荒芳徳君) ソレデハ今ノ
昭和七年ノ法律第六號中改正法律案ニ移リ

ニ實行ガ出ルカト云フコトハ、此損失ヲ決
定スル基準如何トカ、又審査會ノ模様ト云
フコトガ大變影響スル所ガ多イダラウト思

更生ノ見込ガナイモノニ付テハ今ノヤウナ
標準ヲ採リマスケレドモ、整理、更生ノ見
込ノアルモノニ付テハ、整理策ヲラセマ

議ヲ經マシテ此適用ヲ決メナケレバナラヌ
ト思ヒマス、ソレ等ノ損失審査委員會ノ適
用ノ例モ他ノ場合ニ澤山アリマス、大體サ

○子爵大河内輝耕君　此六號ニ付テ質問イ
タシマスガ、モウ分リ切々タ話デゴザイマ
スガ、質問ノ前提トシ御尋ネ致シマスガ、

フノデアリマス、何カ腹案ガアリマシタ
ラ……モウ既ニ出来テ居ルヂヤラウト思ヒ
マスガ、御指示シ出来マスレバ大變結構デゴ

シテ、例ヘバ積立金ノ全部ヲ取崩ストカ、
或ハ減資、減配ヲサセルトカ、或ハ重役ニ
相當ナ私財ヲ提供セシメルトカ、色ミナ方

ウ云フ風ナ例ヲ取りマシテヤルコトニ腹案
ヲ決メテ居ル次第アリマス
○委員長(伯爵二荒芳徳君) チヨット皆サ

此一億六千六十萬圓ガ三億二千二百六十萬圓ニナックタ、其算出ノ根據ヲ大體デ宜シウゴザイマス、御説明ヲ願ヒマス

ザイマス

法ガ其處ニ考ヘ得ラレルダラウト思ヒマ

シニ御諮リ致シマスガ、此法案ノ外ニ尙ホ

○政府委員（川越文雄君）只今御質問ノ法

○政府委員(大久保慎次君) 第一ノ御尋ノ

ス、サウ云フ風ナコトヲ致シマシタ後ニ擔

昭和七年法律第六號中改正法律案ガアリマ

律第六號ノ一億六千六十萬圓トアルノヲ三

スガ、成ルベク此二ツノ法案ガ今日中ニ御質問ガナケレバ片付ケタイト思ッテ居リマス、ソレデ大河内子爵、先程ノ大臣ヘノ御質問ハ政府委員デ如何デゴザイマスカ

億二千二百六十万圓ニ改メルト云フコトニ
致シタ、其算出ノ根據ニ付テ御問ヒデアリ
マスガ、只今御審議ヲ願ツテ居リマス追加豫
算竝ニ實行豫算ノ追加、是ハ今問題ニナッテ

居リマス、時局匡救ノ爲ニ政府ノ仕事ヲ致シ

マス各種ノ經費ヲ集メタモノデアリマスガ、

是ハ今回計畫イタシマシタ政府ノ事業ト云フ

モノハ總體デ一般會計デ申上ゲマスト一億六

千三百四十万圓バカリニナルノデアリマス

ルガ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出豫算

ノ方ハ、是ハ豫算編成ノ技術ノ上カラ見マ

シテ、御承知ノ如ク昭和七年度ハ豫算ガ不

成立ニナリマシタノデ前年度豫算ヲ施行シ

タノデアリマシテ、前年度豫算ノ範圍ニ於

テ實行ノ出來ルモノガ千六百七十万圓程ア

リマシテ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出

豫算ノ追加ガ一億四千六百万圓程アリマシ

テ、之ヲ兩方寄セマシテ所謂時局匡救ノ豫

算ト申シマス、一億六千三百四十万圓ト斯

ウナルノデアリマス、其申歲出ヲ出シマス

ト、ソレニ伴ヒマシテ歲入ノ入ヲ來ルモノ

ガ臨時歲入、經常歲入ト兩方ヲ寄セマシテ

六十万圓バカリアリマス、ソレヲ除キマシ

タ一億六千二百七十万圓ト云フモノガ公債

ニ依ラケレバナラヌト云フコトニナル、

所ガ其一億六千二百七十万圓ト云フ中デ既

設ノ公債法等ニ依リマシテ、具體的ニ申上

ゲマスト、道路公債デアリマスガ、道路公

債法ノ規定ニ依リマシテ起債シ得ルモノガ
八十万圓バカリゴザイマスルノデ、ソレヲ

其道路公債ヲ除キマシタ殘リノ一億六千百

九十七万圓ト云フモノガ所謂赤字公債、歲

入補填公債ノ方ニ廻ルノデアリマス、之ヲ

切上ゲマシテ、從來ノ分ト合セマシテ三億

二千二百六十万圓、斯ウ云フコトニ致シタ

譯デアリマス

○子爵大河内輝耕君 是ダケノ公債ヲ募集

スルニハ大分多額ニナリマスガ、此間本會

議ニ於ケル大臣ノ御説明ニ依テモ今年ノ

公債募集額ハナカノ多イデス、ソレデ是

ダケ増額セラルニ付キマシテハ、是ニ對

スル財源ハドウ云フ所カラ御求メニナリマ

セウカ、財源ト申スト言葉ガ惡イデスガ、

是ニ對スル資金ハドウ云フ方法デ御調達ニ

ナル御見込デアリマスカ、ソレヲ大體伺ヒ

タイ

御出デ下サルト直グ終ルノデスガ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 今大臣ニ交渉

中デアリマスカラ、直グ御出デニナルコト

ト思テ居マス

○塚本清治君 此頃ノヤウニ、所謂赤字公

債ヲ發行シテ歲入ヲ拵ヘルニ、豫算編成ニ

當テハ、大藏省ガ各省ノ要求ニ應ズル限

度ハ何ヲ標準ニセラレルデアリマセウカ、

以前ナラバ、有ラユ全收入、其他官業收

入、專賣局收入、或額ノ公債ト云フモノモ

考ヘタノデスガ、其範圍ニ於テ各省ノ要求

ニ應ジ豫算編成ノ最後ニ至テ所謂復活要

求ノコトモアリ、是ニ應ズルコトモアッテ、

サウシテ自ラ定マル所ニ定マル、今年ノ所

謂復活運動ニ對スル大藏省ノ態度ヲ新聞デ

見マスルト云フト、四千六百万圓カ、空前

ノ大キナ復活ガ容レラレタト云フコトガ新

聞ニ傳ヘラレテ居ル、其ノ大キイ小サイト

カ、態度ガドウトカ、ソンナコトハドウデ

モ宜イノデスガ、今ノヤウニ赤字公債ヲ發

行シテ歲入ニ當テラレル時、強ヒテ常識的

ニ考ヘテ云フト、公債ヲ募集シ得ル限度デ

モ標準ニセラレルノデアリマセウカ、何ヲ

以テ歲入ノ限度トシ、歲出ニ應ジ得ル最高

額トセラレルノデアリマセウカ、常識的ニ

○委員長(高橋是清君) 今承ヘリマシタ

ガ、從前ノヤウニ、政府ニ、一般會計ニ於

テ剩餘金ガアッテ、毎年豫算ヨリ歲入ガ増

加シテ居タ時代ニハ、其剩餘金ト云フモノ

ヲ標準ニシテ各省ノ要求ヲ査定シテヤッタ、

今日ハ其剩餘金ガナイノデアリマスカラシ

テ、此時勢ニハ、ドウシテモ是ダケノコト

ハシナケレバナラヌト云フ、其仕事ノ性質

ニ依リマシテ、大藏省ニ於テハ査定ヲシテ、

財源ガナインデアリマスカラシテ已ムヲ得

ズ之ヲ公債ニ依ル、公債ニ依ルヨリ外財源

ガナインデアリマスカラ、從ツテ各省カラ請

求スル事項、事柄ニ付キマシテモ、一層此

時勢ニドウシテモヤラナケレハナラヌ仕事

デアルカドウカト云フコトニ付テハ十分ニ

大藏省ニハ考ヘテ金高ヲ決メルヤウナコト

ニナッテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 私ハ其位デ質問ハ宜

シイデスガ、甚ダ恐縮デスガ、此際大臣ガ

國民ニ理解ノ出來ル意味ノ説明ヲシテ戴キ

居リマス、時局匡救ノ爲ニ政府ノ仕事ヲ致シ

マス各種ノ經費ヲ集メタモノデアリマスガ、

是ハ今回計畫イタシマシタ政府ノ事業ト云フ

モノハ總體デ一般會計デ申上ゲマスト一億六

千三百四十万圓バカリニナルノデアリマス

ルガ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出豫算

ノ方ハ、是ハ豫算編成ノ技術ノ上カラ見マ

シテ、御承知ノ如ク昭和七年度ハ豫算ガ不

成立ニナリマシタノデ前年度豫算ヲ施行シ

タノデアリマシテ、前年度豫算ノ範圍ニ於

テ實行ノ出來ルモノガ千六百七十万圓程ア

リマシテ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出

豫算ノ追加ガ一億四千六百万圓程アリマシ

テ、之ヲ兩方寄セマシテ所謂時局匡救ノ豫

算ト申シマス、一億六千三百四十万圓ト斯

ウナルノデアリマス、其申歲出ヲ出シマス

ト、ソレニ伴ヒマシテ歲入ノ入ヲ來ルモノ

ガ臨時歲入、經常歲入ト兩方ヲ寄セマシテ

六十万圓バカリアリマス、ソレヲ除キマシ

タ一億六千二百七十万圓ト云フモノガ公債

ニ依ラケレバナラヌト云フコトニナル、

所ガ其一億六千二百七十万圓ト云フ中デ既

設ノ公債法等ニ依リマシテ、具體的ニ申上

ゲマスト、道路公債デアリマスガ、道路公

債法ノ規定ニ依リマシテ起債シ得ルモノガ
八十万圓バカリゴザイマスルノデ、ソレヲ

居リマス、時局匡救ノ爲ニ政府ノ仕事ヲ致シ

マス各種ノ經費ヲ集メタモノデアリマスガ、

是ハ今回計畫イタシマシタ政府ノ事業ト云フ

モノハ總體デ一般會計デ申上ゲマスト一億六

千三百四十万圓バカリニナルノデアリマス

ルガ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出豫算

ノ方ハ、是ハ豫算編成ノ技術ノ上カラ見マ

シテ、御承知ノ如ク昭和七年度ハ豫算ガ不

成立ニナリマシタノデ前年度豫算ヲ施行シ

タノデアリマシテ、前年度豫算ノ範圍ニ於

テ實行ノ出來ルモノガ千六百七十万圓程ア

リマシテ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出

豫算ノ追加ガ一億四千六百万圓程アリマシ

テ、之ヲ兩方寄セマシテ所謂時局匡救ノ豫

算ト申シマス、一億六千三百四十万圓ト斯

ウナルノデアリマス、其申歲出ヲ出シマス

ト、ソレニ伴ヒマシテ歲入ノ入ヲ來ルモノ

ガ臨時歲入、經常歲入ト兩方ヲ寄セマシテ

六十万圓バカリアリマス、ソレヲ除キマシ

タ一億六千二百七十万圓ト云フモノガ公債

ニ依ラケレバナラヌト云フコトニナル、

所ガ其一億六千二百七十万圓ト云フ中デ既

設ノ公債法等ニ依リマシテ、具體的ニ申上

ゲマスト、道路公債デアリマスガ、道路公

債法ノ規定ニ依リマシテ起債シ得ルモノガ
八十万圓バカリゴザイマスルノデ、ソレヲ

居リマス、時局匡救ノ爲ニ政府ノ仕事ヲ致シ

マス各種ノ經費ヲ集メタモノデアリマスガ、

是ハ今回計畫イタシマシタ政府ノ事業ト云フ

モノハ總體デ一般會計デ申上ゲマスト一億六

千三百四十万圓バカリニナルノデアリマス

ルガ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出豫算

ノ方ハ、是ハ豫算編成ノ技術ノ上カラ見マ

シテ、御承知ノ如ク昭和七年度ハ豫算ガ不

成立ニナリマシタノデ前年度豫算ヲ施行シ

タノデアリマシテ、前年度豫算ノ範圍ニ於

テ實行ノ出來ルモノガ千六百七十万圓程ア

リマシテ、只今御協賛ヲ願シテ居リマス歲出

豫算ノ追加ガ一億四千六百万圓程アリマシ

テ、之ヲ兩方寄セマシテ所謂時局匡救ノ豫

算ト申シマス、一億六千三百四十万圓ト斯

ウナルノデアリマス、其申歲出ヲ出シマス

ト、ソレニ伴ヒマシテ歲入ノ入ヲ來ルモノ

ガ臨時歲入、經常歲入ト兩方ヲ寄セマシテ

六十万圓バカリアリマス、ソレヲ除キマシ

タ一億六千二百七十万圓ト云フモノガ公債

ニ依ラケレバナラヌト云フコトニナル、

所ガ其一億六千二百七十万圓ト云フ中デ既

設ノ公債法等ニ依リマシテ、具體的ニ申上

ゲマスト、道路公債デアリマスガ、道路公

債法ノ規定ニ依リマシテ起債シ得ルモノガ
八十万圓バカリゴザイマスルノデ、ソレヲ

今御尋ガ途切レテ居ッタノデスガ、一億デ足
リルカ、足リナイカト云フコトヲ伺ッタノ
デスガ、無論一億デ、政府デハ一億デ足リ
ルヤウニ御配慮ノコトト存ジマス、サウ思ヒ
マスカラ、是ハソレデ宜シイノデスガ、我
我トシテハ先ヅ、ソレヲ場合ニ依ツテハ此
一億ヂヤ足リナイ、此以上ニ不足ガ残ルヤ
ウナコトガアリ得ルト云フヤウニ了解シテ
宜シイノデアリマセウカ

カレマシテハ、精々其點ニ御注意ニナリマ

ウニ御骨折願ヒタイト思ヒマス、無論此頃

シテノマウトカ、或ハ將來ドウ云フ風三浦

墳スル方法がアルカ明言シテ安心ヲ與へ

精々是ガ減ルヤウニシテ貰ヒタイ、斯ウ云

○國務大臣（高橋是清君）　御希望ハ全然御

ナイヤウニ努メルノガ、此際大藏當局トシ

テノ義務外テウト者ヘテ居リマス。由來ル

ヘテ居ルノデアリマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ皆サ

カ、サウシマスト今ソ不勧^{アラシ}融資及負失舗

償法案は二付ヤマシ元特別委員會トシ

○子爵大河内輝耕君 別ニ此通り異議ナク

○木村清四郎君 今決ヲ御採リニナルノデ

○木村清四郎君 私ハ不動産融資及損失補償法、此案ニ付キマシテハ先程モ御尋ネ申シマシタガ、融資銀行ガ貸付ヲスルト云銀行ノ平素ノ取扱ニ拘ラズ鑑定價格マデハ融通シテ宜シイト斯ウ云フコトヲ承ハッタノデアリマスガ、是ハ今日ノヤウナ場合ニ至極宜シイ案ト考へマス、從テ地方銀行即チ普通銀行ガ不動産抵當ニ固着シテ困ッテ居ル、其資金ヲ流動化スルト云フコトニアリマスカラ、今日此窮迫シテ居ル普通銀行ノ狀態ヲ改善シテ、金融界ニ非常ニ利便ヲ與ヘ疏通ヲスルト云フコトガ非常ニ效果アル法案ト考ヘマシテ私ハ之ニ賛成ヲ致シマス、ガ併シ唯ダ私ハ此際ニ當局ノ方ニ御注意ヲ願シテ置キタイノハ、此鑑定價格マデ貸ス、斯ウ云フコトハ結構デアッテ、ソレヲ尙ホ窮窟ニシロトカ、ドウンシロトカト云フ意味デハアリマセヌガ、從來不動産ヲ扱テ居ル其銀行ノ鑑定方法、鑑定ノ扱方ト言ヒマスカ、ソレニ付テハ隨分兎角ノ評ガアルノデアリマス、是ハ今度ノヤウナ便利ナ、大變結構ナ方法ヲ行ハレルニ付キマシテ

ハ、此兎角ノ評ガアルト云フコトニ十分御

ニ對シテ十分ナ監督御注意ヲ願ヒタイト云

テハ非常ニ結構ナ案トシテ私ハ賛成イタシ

卷之三

ノ御話ハ特別委員會トシマシテ、議場ニ報

意味ナノデアリマスカ

モウ改メテ殊更ニ議場ニ斯様ナ報告ヲシロ

ス、ホノノ當弱ノ方ガウフ監督セラニテ、

扱テ行カレルト云フ、ソレヲ御覽ニナリ

ヲ唯ダ一言附添ヘテ置クダケデス、大體ニ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデヤ此不

重慶商報
卷之三

エトニ決定イタシテ宣シウニサイマスカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕
○委員長（伯爵一荒芳徳君） ソレカラ次ニ
昭和七年法律第六號中改正法律案、是ハ今
額ノ改訂ダケデアリマス

第四部第七類 不動產融資及損失補償法案特別委員會議事速記錄第一號 昭和二年九月

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○子爵大河内輝耕君 私モ是ハ勿論異議ハ

アリマセヌガ、此際チヨット懇談ヲ願ヒタイ

ノデス、速記ヲ止メマシテ……

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレハ特別委員相互ニ於テデスカ

○子爵大河内輝耕君 政府委員ハ御出デニ

ナッテモ一向差支ヘアリマセヌ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデヤ速記ヲ止メテ下サイ

〔速記中止〕

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 速記ヲ始メ

テ、然ラバ不動産融資及損失補償法案並ニ

昭和七年法律第六號中改正法律案、此案ニ付テ特別委員ニ於テハ原案ニ贊意ヲ表スルコトニ御異存ナイト認メマス

○子爵大河内輝耕君 ソレデ無論宜シノイデスガ、只今希望決議マドノ程度ニ至リマセヌケレバ、今懇談會中ニ申シタ通り、成ルベク此赤字公債ヲ減スヤウニシテ戴キタイ、一體豫算ノ査定ノ基礎ハ具體的ノモノガナシ、是ガ無暗ニ殖工チヤ財政ノ前途、又經濟界カラ見テモ危イト存ジマスカラ、成ベク是ハ減スヤウニシテ戴キタイト云フヤウナ意味デ、私ハ是ハ贊成イタシタイト思ヒマス、尙ホ希望トシテ其意味ヲ大藏大

臣モ御承知ノコトデアリマスルカラ、委員長カラ報告ノ際ニ御報告ニナッテ戴キタイト思フノデアリマス

○委員長(伯爵二荒芳徳君) 只今大河内子爵カラノ御希望ノ點モ、外ノ委員ノ御希望ノ點モ報告スルコトニ致シマセウ、御異議アリマセヌカ

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ是テ以テ本特別委員會ハ終了イタシマス、ドウモ御苦勞様デゴザイマシタ、有難ウ存ジマス

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○委員長(伯爵二荒芳徳君) ソレデハ是テ以テ本特別委員會ハ終了イタシマス、ドウモ御苦勞様デゴザイマシタ、有難ウ存ジマス

出席者左ノ如シ
午後三時五十二分散會
大藏省理財局長 富田勇太郎君
大藏書記官 川越丈雄君
大藏政務次官 堀切善兵衛君
大藏省銀行局長 大久保寅次君

中村圓一郎君
小林嘉平治君

國務大臣

大藏大臣 高橋是清君

中村圓一郎君
小林嘉平治君

出席者左ノ如シ
午後三時五十二分散會
大藏省理財局長 富田勇太郎君
大藏書記官 川越丈雄君
大藏政務次官 堀切善兵衛君
大藏省銀行局長 大久保寅次君

出席者左ノ如シ
午後三時五十二分散會
大藏省理財局長 富田勇太郎君
大藏書記官 川越丈雄君
大藏政務次官 堀切善兵衛君
大藏省銀行局長 大久保寅次君